



日鉄興和不動産

News Release

2025年3月11日

報道関係者各位

日鉄興和不動産株式会社

経済産業省と日本健康会議が共同で選定 「健康経営優良法人 2025（ホワイト500）」 《大規模法人部門》の認定を取得

日鉄興和不動産株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：三輪 正浩）は、経済産業省と日本健康会議が共同で選定する「健康経営優良法人 2025（ホワイト500）」《大規模法人部門》に認定されましたので、お知らせいたします。2019年の初認定から今回で6回目の取得となります。



当社は、『日鉄興和不動産の健康経営宣言』を定め、以下の考え方で健康経営に取り組んでいます。

日鉄興和不動産の健康経営宣言

1

当社は、従業員およびその家族の心身の健康保持・増進や仕事での働きがいの向上と、多様な「個」の力が伸び伸びと發揮され活力溢れた職場づくりに取り組み、これらを通じて、生産性を向上させ、社会と共に持続的な成長の実現を目指します。

2

当社は、企業理念「人と向き合い、街をつくる。」に基づき、誰もが健康で生き生きと住まい、働き、集うことのできる、心豊かに安心して暮らせる街づくりに取り組み、社会への貢献を果たします。

これまで、さまざまな施策を継続的に実施しておりますが、2024年は『PET健診受診促進キャンペーン』を設定し、費用補助の対象社員（在籍期間中3回/50歳以上）が自己負担なしで受診可能とすることで、より一層の健康意識醸成を図りました。また新たな取り組みとして、女性特有の健康課題や不妊治療への悩み（男性社員も含む）に寄り添うべく、医療機関と提携し、AMH（卵巣予備機能）検査の無償提供や、カウンセラーによる相談窓口を開設いたしました。

今後も、社員一人一人がモチベーションを持って健康で生き生きと働くためには、健康・メンタル面の管理・サポートが重要な経営課題であるとの考え方の下、社員の「健康第一」を最優先に、健康経営を推進し、当社の事業を通じて社会に貢献してまいります。

※「健康経営優良法人認定制度」とは、地域の健康課題に即した取り組みや日本健康会議が進める健康増進の取り組みをもとに、特に優良な健康経営を実践している大企業や中小企業等の法人を顕彰する制度です。健康経営に取り組む優良な法人を「見える化」することで、従業員や求職者、関係企業や金融機関などから「従業員の健康管理を経営的な視点で考え、戦略的に取り組んでいる法人」として社会的に評価を受けることができる環境を整備することを目標としています。

〈本件に関するお問い合わせ先〉

日鉄興和不動産株式会社 広報室 担当・丹羽（にわ）、吉田

電話：080-1383-5138（丹羽携帯）